

環境白書の刊行に当たって

県では昨年、『県民とともに築く「安心」活力」発展」の大分県』を基本目標とした新 しい長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」を策定しました。

この計画の「安心」の分野における重点戦略の一つとして『豊かな天然自然・磨き輝き 戦略』を掲げており、県民総参加による「ごみゼロおおいた作戦」の推進により、本県の 大きな魅力である豊かな天然自然に磨きをかけ、全国に誇れる美しく快適な大分県を創造 していくこととしています。

また、新しい長期総合計画の環境面における部門計画として、新環境基本計画「ごみゼロおおいた推進基本プラン」を昨年11月に策定しました。この計画では、目指すべき環境の将来像を「天然自然が輝く 恵み豊かで美しく快適なおおいた」とし、その実現に向けて「豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造「循環を基調とする地域社会の構築」地球環境問題への取組の推進「環境産業の育成」すべての主体が参加する地域社会の形成」を基本目標に掲げています。今後、「ごみゼロおおいた作戦県民会議」等県民の皆様のご意見を伺いながら、この計画の着実な推進を図ってまいります。

さて、これからの環境保全対策は単に保全するにとどまらず、環境に磨きをかけ、地域の発展につなげていくことが大切であると考えています。昨年11月には、竹田市、九重町にわたる「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」が、保全すべき重要な湿地等の保護を目的としたラムサール条約に登録され、その優れた自然環境が国際的に評価されているところですが、県としても地域の皆様方のこうした活動等を支援していくこととしています。

また、21世紀は3 R (リデュース、リユース、リサイクル)を核として、環境問題に正面から立ち向かう自治体、企業こそが持続的に発展していく時代であると考えています。

県内では、新たに開発した竹製の建築用木材接合具が、リサイクルのしやすさを評価され、愛知万博の日本政府館に使われたり、国内最大規模の木質資源を燃料としたバイオマス発電所の建設が始まるなどしており、今後とも環境関連産業の育成のため、積極的に研究開発や技術開発支援などを進めていきます。

この白書は、本県の環境の現状と環境保全のために講じた施策の内容並びに平成17年度に実施している施策についてとりまとめたものです。本書を通して、県民の皆様が環境問題についての関心をさらに高め、その理解をより一層深めていただくとともに、具体的な環境保全活動に取り組む際の一助としていただければ幸いです。

平成18年1月

大分県環境白書 目 次

第1部 県民中心の施策展開――― 5	第4節 快適な地域環境の保全と創造37
	第1項 ゆとりある生活空間の保全と
第1章 環境保全に関する施策の推進5	創造37
	第2項 美しい景観の形成40
第1節 環境行政の動向5	第3項 身近な緑の保全と創造40
第1項 国における環境行政の動向 5	第4項 身近な水辺の創造43
第2項 大分県における環境行政の動	第5項 農山漁村の持つ多面的な機能
向5	の維持・再生44
第2節 ごみゼロおおいた作戦の展開7	第6項 歴史的・文化的遺産の保存と
第1項 ごみゼロおおいた作戦を巡る	第 5 項 一歴史的・文化的遺産の保存と 活用44
現状と課題7	/点用············· /4
第2項 今後の施策の方向性9	第3年 任理と甘知しよう地域なる
第3項 主要な施策9	第2章 循環を基調とする地域社会の
	構築47
第3 本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 	第4条 上层理接承但人
第2章 環境行政の推進体制11	第1節 大気環境の保全47
	第1項 大気環境保全対策の推進47
第 1 節 大分県環境基本条例11	第 2 項 地域の生活環境保全対策の推
第2節 大分県新環境基本計画~ごみゼ	進55
ロおおいた推進基本プラン~11	第2節 水・土壌・地盤環境の保全58
第3節 大分県環境影響評価条例13	第1項 水環境保全対策の推進58
第4節 大分県生活環境の保全等に関す	第2項 土壌環境保全対策等の推進80
る条例13	第3節 化学物質による環境汚染の防止…80
第5節 美しく快適な大分県づくり条例…14	第4節 廃棄物・リサイクル対策86
第6節 大分県産業廃棄物の適正な処理	第 1 項 3 R (リデュース・リユース
に関する条例17	・リサイクル)の推進86
第7節 県における環境行政の推進体制…18	第2項 廃棄物の発生抑制と適正処理…87
第 1 項 行政組織18	第3項 バイオマス等の循環資源の利
第 2 項 付属機関18	活用92
	第3章 地球環境問題への取組の推進…93
第2部 環境の状況と環境の保全に関して	
講じた施策――――21	
	第1節 温室効果ガスの排出源対策の推
第1章 豊かな自然との共生と快適な	進93
地域環境の創造21	第1項 二酸化炭素の排出抑制対策93
	第2節 クリーンエネルギーランドの実現95
第1節 豊かな自然の保護・保全21	第 1 項 エコエネルギー導入の推進95
第1項 自然公園等の保護・保全22	第 2 項 エコエネルギーの普及啓発95
第2項 自然景観の保全と活用27	第3節 二酸化炭素の吸収源対策の推進…99
第3項 多様な生態系の保全29	第4節 オゾン層保護等の対策の推進 …100
第4項 森林の保全31	第1項 フロン等オゾン層破壊物質の
第 5 項 水辺の保全32	排出抑制対策100
第2節 温泉の保護と利用33	第2項 フロン等オゾン層破壊物質の
第1項 温泉の資源保護33	回収対策100
第2項 多目的利用と温泉地づくり34	第 3 項 酸性雨対策100
第3節 自然とのふれあいの推進と適正	
な利用36	

第	§ 4	. 重	Ī	3	景	境産	業	の	育	泧	-					.103
	笙	1	箾	i	環	境技	絥	<u>へ</u> (ひ対	坐						103
		2				業の										
	-1-		Δ,			<i>3</i> (3)	- 20	,,,,	— /	, .,	,~_	~				
쑬	<u> </u>	. ≠	-	-	d .	べて	മ	+	休:	がま	绘	h∏ 7	a t 2	ઽ₩	b tat	;
7 .	, ,	7	-			会の										
	给	1	合合		白	発的	+ >]	œ⊹	辛/卫	~ :	汗	≣h⁄a	D/E	计		100
	ᄭ					自発										
						県、市										
						境教										
						推進	-									
						多様										. 1 10
		713	_	-,-		学習										118
						, 1	•) hr y	= .							
第	5 6	茸	Ī	į	基	盤的	施	策	の	住江	隹					.121
	第	1	節	Ī	環	境影	響	評化	Шσ	推	進					.121
		2				境に										
		第	1	項		ΙS	0	140	001	睘垻	竟っ	マネ	ジ	(بر	· /	
						トシ	ス	テュ	Δ σ.)推	進					.123
		第	2	項		グリ	_	ン見	購入	の	促	進				.124
	第	3	節	ī	環	境情	報	の	整備	اع	提	供				.125
	第	4	節	ī		查研										
		第	1	項		衛生	環	境	研究	ださ	ン	ラ ー	の札	班要	<u>.</u>	.125
		第	2	項		環境	保	全し	こ関	す	る	試	験核	查	の	
						実施	状	況								.126
	第	5	節	Ī	規	制的	手	法(の活	拥						.127
		第	1	項		大分	県	生氵	舌環	境	の	保:	全等	争に	関	
						する	条	例(の放	衍	状	況				.127
		第	2	項		公害	防	止	劦定	締	結	の]	見汐	₹.		.127
						土地										
		第	4	項		工場	立	地	付策	į						.129
		第	5	項		環境	犯	罪(の取	綿	IJ					.129
	第	6	節	Ī	公	害防	止	計画	画の)推	進					.130
		第	1	項		計画	の	策	定状	況						.130
		第	2	項		計画	の	概	要 .							.130
	第	7	節	Ī	公	害紛	争	等(の道	匪	処	理				.131
		第	1	項		公害	苦	情	及ひ	紛	争	のタ	见 理	፟.		.131
	第	8	節	Ī	地	域環	境	保	全基	金						.132

	いた作戦環境関 況 	
第1章	 実施事業の取組	
第2章	実施事業の取組	
	活動推進センタ 	
資料編	 	151